

夏季特別コース（ArcGIS Pro 応用コース）の開催

GIS基礎技術研究会

GIS基礎技術研究会では、通常コースとして「ArcGIS Pro 初級コース」を実施しておりますが、過去に「ArcGIS Pro 初級コース」を受講された方やより実践的・実務的なArcGIS Proの活用を習得されたい方を対象として、「ArcGIS Pro 応用コース」を夏季特別コースとして計2日間の短期集中型で開催致します。なお、本コースの受講は、ArcGIS Proの基礎的な操作（「ArcGIS Pro 初級コース」相当）を習得していることが前提となります。ArcGIS Proをより高度かつ実践的・実務的に利活用するための技術習得を目指す方は是非ご参加ください。

- 記 -

【開催日時】 令和6年9月19日(木)～20日(金)の2日間 (9:00～12:00、13:00～16:00)

【場所】 九州大学伊都キャンパス ウェスト2号館11階 1106号室

【日程 & コース内容】 ※コース内容は進捗状況や受講生の要望などによって変更することがあります。

※エクストラコースは希望者がいる場合に限り開講いたします。

	日程	コース内容
防災コース	9/19 (木) 午前	1. ArcGIS Online を活用したデジタル防災マップの作成 1.1. ArcGIS Web AppBuilder 等によるデジタルマップの作成・編集 1.2. ArcGIS Field Maps による現地調査データの収集 1.3. ArcGIS Dashboards によるリアルタイム情報の可視化
	9/19 (木) 午後	2. Network Analyst ツールを活用した豪雨災害時の避難計画の検討 2.1. 避難所までの所要時間や避難所の収容人数を考慮した最適な避難所の検索 2.2. 豪雨災害に伴う道路通行止めを考慮した避難経路の検索 2.3. 支援物資の配送ルート検索
画像分析コース	9/20 (金) 午前	3. Image Analyst ツールを活用した衛星データの画像分類 1.1. マルチバンドラスタの作成とNDVIに基づいた土地被覆分類 1.2. 機械学習（教師なし学習・教師あり学習）による土地利用分類
	9/20 (金) 午後	4. 3D Analyst ツールを活用した3Dデータの利活用 1.3. LPデータや座標値を持つテキストデータを用いた3Dモデルの作成 1.4. 3Dファイル（CADファイル等）の追加・表示
※エクストラ 水文解析コース	平日 希望日 で調整	5. 水文解析ツールを活用した集水域の作成・河道横断面の把握 5.1. 集水域の作成 5.2. 河川断面図の表示 5.3. 河道断面積の算出

【参加費】 5,000 円/1回：1～5の各回は独立した内容になっていますので、各回毎の申し込みが可能です。

【定員】 定員（20名程度）※定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。

【申込方法】 事前申込制（先着順）※9月12日（木）〆切

以下HPから「夏季特別コース参加申込書」をダウンロードし、ご記入の上、gis.kenkyukai@gmail.com宛にメール送付ください。（GIS基礎研究会HP：<http://asia.doc.kyushu-u.ac.jp/geotechlabo/NPO/gis.html>）

【実習環境・PC推奨スペック】 ※定員分の演習用PCは、こちらでご用意致します。

使用ソフトウェア：ArcGIS Pro 2.9	OS：Windows 10 Pro or 11 Pro（64bit）
内蔵メモリ：16GB以上推奨、最適32GB以上	CPU速度：4コア以上推奨、最適10コア
空きストレージ：32GB以上（SSD）推奨	専用グラフィックスメモリ（GPU）：4GB以上推奨

※ 演習用PCを持参される場合、実習初日までに必要なソフトウェアをインストールしてご参加いただけます。

ArcGIS Proのインストーラにつきましては、事前にダウンロードURLを送付いたします。